

閉 会 の 辞

北 村 昌 幸（関西学院大学 高等教育推進センター副長）

まず、ゼミナールを担当している教員の立場からすると、ゼミナールに所属している学生をどのように指導していくかということが非常に大事だと思います。しかし、学生は自分が所属しているゼミナールの教員の授業だけを受講しているわけではなく、さまざまな講義科目や専門科目、あるいはゼミナールに所属する前の基礎ゼミナールなど、いろいろな科目を受講した上で3・4年生の専門的なゼミナールを受講しています。

そう考えますと、学生の学習意欲を考える上では、教員1人だけで学生をうまく指導していきけるわけではなく、学部内で教員がお互いに情報交換をしながら学部として、例えば基礎ゼミナールと専門のゼミナールとの関連性や連携といった、4年間での教育をうまくデザインしていくのが非常に重要だと感じます。

そういう意味でも、本日この場に来てくださった教職員の皆様には、ぜひ各学部にお帰りになった後、ここでのお話をそれぞれの学部の中で共有していただければと思います。

本日は、本当に皆様この場にお越しくださいますて、ありがとうございました。